

働く喜び 名古屋でも

南知多の ほんもん家 若者の就労体験 2店目

若者や失業者に働く場を提供している南知多町のアンテナショップ「ほんもん家」が七日、名古屋駅前のスパイラルタワース内にオープンした。同町に本店があり、これで二店目。若者やニートの就労支援をするNPO法人「ICDS」（南知多町）が、同町の委託を受けて運営する。（大沢悠）

同店は、「なごや若者 人ほど受け入れ、一日二サポーターステーション」 時間ほどチラシ配りや商などを通じて、就職して 品の陳列などの就労体験 いない若者を毎日二一八 をしてもらおう。



アンテナショップで接客する男性(左)＝名
古屋市中村区のスパイラルタワースで

同店従業員もニートや失業の経験がある。その一人、前田朋幸さん(三九)は大学を出て警備会社に就職したが一週間で辞め、約二年間働かずにごろまごした。「大変なこともあるけど、働いてお金をもらうことに充実感を持てるようになった。続けていきたい」と話した。

ICDSの深谷潤一理事長(四四)は「一回道を外れてしまうと、就職できないという社会は疑問。まずは若い人たちに働くということに慣れてもらいたい」と期待した。

南知多の農家から直送した卵のかけごはんや、南知多産のみそを使ったみそ汁などの飲食メニューがあり、特産の干物や和菓子も販売。(左)ほんもん家名古屋駅前スパイラルタワース店 電052(563)4147